

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域とのつながりがイベント中心となっている。各種ボランティアの受入を増やしなが、グループホームというものを知ってもらい、認知症への理解を深めてもらう。	イベント日に限らず、人が集える場にする。	隣接する保育園・小学校のほか、民生委員を通し地域の老人会等に声をかけ、日常的な交流を進める。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を五湖の郷全体の会ではなく、グループホーム中心の会議として開催する予定だったが、災害等の影響で今年度は開催できていない。	2ヶ月に1回の定期的な会議を持ち、グループホームについて理解してもらい協力して運営をしていきたい。	グループホームの活動紹介をしながら、目標としている運営方針を伝え、認知症への理解を深めてもらう。	12ヶ月
3	35	災害時の各マニュアルは揃ってきているが、地域との連携が出来ていない。	年2回行なわれている避難訓練に、地域の方に参加をしてもらう。	運営推進会議等で地域の方に協力を求める。訓練の内容に地域の方の協力が必要なものを加える。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。